

～ハケ岳歩こう会創立20周年記念～  
甲州街道ウオーク

コースマップ

第6回 上野原宿～鳥沢宿  
2018年10月24日(水)

- ・距離 約15km
- ・解散 鳥沢駅 16:00頃
- ・担当者 風路周平(080-6716-3826)  
吉田三男(080-8880-5293)  
伊藤清(090-5331-3173)  
大嶋俊壽(080-2044-4766)

- ・次回開催 第7回 鳥沢宿～笹子宿
- ・2018年11月28日(水)
- ・距離 約19km
- ・集合 鳥沢駅(午前9時30分)

[吾妻神社]

祭神は弟橘姫。境内には寛政12年の二十三夜塔、安永6年の常夜燈、基礎の無縫塔、善光寺常念仏供養塔などの石造物が集められている。

[長峰岩跡の碑]

長峰とは鷲ヶ崎(鶴川部落の上)から矢坪に至るまでの峰を指す呼び名。戦国時代に上野原の加藤丹後守がその出城というべき岩を、ここに築いたことが、いつしかこの付近だけを長峰と呼ぶようになった。この辺りには「濁り池」という、どんな干ばつにも涸れたことのない池があったが中央自動車道建設工事の影響で失われてしまった。

[座頭転ばし]

昔は急坂で知られ難所であった。昔盲人の一行がここを通過する際、先頭の者の声を頼りに後ろの人が歩いていった。しかし、先頭の盲人が谷に落ちてしまった。すると後の者は気付かずそのまま谷底に落ちてしまった。。。と、いうことから名がついた。

[恋塚の一里塚]

日本橋から21里。道の片側だけが山梨で唯一、一里塚の形態が残されている。「こひつか(恋塚)」とは日本武尊が海神の生贄となった弟橘姫を思った弟橘姫を思ん沈んだことに由来する。南に下る坂を君恋坂(きみこいざか)と言い、君越坂(きみこえざか)が訛ったものと言われる。

[犬目の富士]

葛飾北斎「富嶽三十六景」の「甲州犬目の峠」、安藤広重の「犬目峠の富士」に描かれた富士山はこの犬目宿からの景色。

